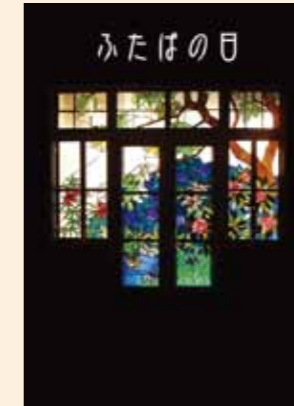


文化のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞奴邸】
開館5周年記念日

平成22年2月8日(月)

10:00～17:00
当日入館料無料

※2月9日(火)は休館となります。



～温空に包まれる貞奴の微笑～
二葉館には馥郁たる
貞奴の芳香が漂います。

文化のみち二葉館は、平成22年2月8日で
開館5周年をむかえます。
開館記念日にあたる「ふたばの日」は、
様々なイベントを開催いたします。
皆様ぜひご来館ください。

10:00～

オープニングセレモニー

来館先着100名様に記念品をプレゼント

11:00～12:00(1階大広間)

如月耀ふ～貞奴甚句～

出演:甚富華と正調名古屋甚句を拓める会
(華房真子社中)

名古屋の伝統音楽正調名古屋甚句は、名古屋で文化年間(1810)頃に唄われはじめ、明治9年(1876)頃に流行した伝統芸能です。開館一周年記念日よりご協力をいただいている「正調名古屋甚句を拓める会」代表・甚富華氏(華房真子)の作詩・作曲による「貞奴甚句」を制作して頂きました。情景と情感あふれる世界をお楽しみください。



華房真子
(はなぶささまこ / 甚富華)



華房小真
(はなぶささまこ / 甚富生)

13:30～14:30(1階大広間)

「貞奴と花子の物語」

出演:ぎふ花子一座
杵屋 勝哉 三味線(作詞・作曲)
杵屋 勝音哉 長唄
璋富 佳那恵 舞・唄
遠藤 伸子 朗読・歌
なみ ごろう 朗読



1900年のパリ万博で注目を集め、厳しい批評で知られるアンドレ・ジイドも絶賛したという貞奴。一方、それよりわずかに2年後の1902年に渡欧し、その演技が大評判となり、彫刻家ロダンのモデルとなった花子。ようやく女性が演劇の舞台上に上がり始めたばかりの時代に、果敢に海外に進出し、世界を駆け抜けた日本の女優ふたり、川上貞奴と花子を「ぎふ花子一座」が、三味線・舞・朗読にて紹介します。

終日公開

「貞奴と花子」関連品の展示

【期間展示】2月8日(月)～3月14日(日)

城山三郎と尾張藩
—小説『冬の派閥』—

城山三郎の歴史小説の中で、幕末の尾張藩を描いた『冬の派閥』は史実に基づいた重厚な作品のひとつです。また、名古屋城を中心に描かれた舞台はまさに今の文化のみちと重なります。その小説世界を、今回は同じく尾張藩を描いた『鳩侍始末(はとぎむらいしまつ)』とともに、二葉館所蔵の貴重な資料の数々で紹介いたします。



文化のみち情報BOX

榎木館のおひなさま

春の訪れに先がけて、皆が持ち寄ったおひなさまを、大正期のお屋敷に飾ります。

■2月23日(火)～3月5日(金)
10時～17時※最終日は15時まで

■主催・お問い合わせ
文化のみち榎木館
TEL 052-939-2850



徳川園冬牡丹の展示

徳川園の冬の風物詩、わら囲いの中で美しく咲く冬牡丹をご鑑賞ください。

■1月2日(土)～2月21日(日)
9時30分～17時30分(曜休園
(祝日の場合はその翌日))

■お問い合わせ
名古屋市徳川園
管理事務所
TEL 052-935-8988



「開館5周年」と
「ふたばの日」を記念して

浪漫を感じさせる赤い屋根瓦が青空に映える文化のみち二葉館(名古屋旧川上貞奴邸)は、平成12年に建物が名古屋市に寄付され、解体保管の上、名古屋市東区榎木町に5年の歳月を経て移築復元し、平成17年2月8日に文化のみち(名古屋城・徳川園・東西約3km)の拠点施設としてオープンしました。館内では、文化のみちの様々な情報を提供するとともに貞奴・桃介の資料、郷土ゆかりの文学資料などを展示公開し、今年度の2月8日には開館5周年を迎えます。お陰をもちまして、大変多くの方に来館していただき、関係者一同、深く感謝しております。



文化のみち二葉館では、平成17年開館日の2月8日が施設

開し、今年度の2月8日には開館5周年を迎えます。お陰をもちまして、大変多くの方に来館していただき、関係者一同、深く感謝しております。



写真 左上/平成18年11月3日「歩こう!文化のみち」の様子



文化のみち二葉館の開館5周年に寄せて

名古屋市長 河村たかし



「文化のみち二葉館」が、平成17年に開館してから今年度の2月8日(ふたばの日)で5周年を迎えます。創建時の姿へと移築・復元されたこの建物の斬新・豪華でモダンな外観は、今も見るひとの心をつかみ、「二葉御殿」と呼ばれた当時の光景を思い起こさせます。

また、名古屋市では、二葉館のような歴史的建造物の保存と活用の方策について検討を進めております。市内にある歴史的な建造物や人々の営みを活かした、市民の皆さまの参画による「身近に歴史が感じられるまちづくり」を実現し、「味わいのある街ナゴヤ」にしていきたいと思っております。

引き続き、50年、100年後も皆さまに愛される施設として良好な管理運営に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

これまで二葉館では、文化のみちの情報発信、「日本の女優第1号」川上貞奴と「電力王」

引き続き、50年、100年後も皆さまに愛される施設として良好な管理運営に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。



NEWS LETTER
ふたば便り Vol.10
発行日 2010年1月15日

発行 文化のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞奴邸】
〒461-0014 名古屋市東区榎木町3-23
TEL&FAX 052-936-3836
http://www.futabakan.city.nagoya.jp

※この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。